

第9 消防教育訓練

第84表 平成23年度消防学校教育訓練の状況

1 消防職員に対する教育

(1) 初任教育

新規採用職員に対し、厳正な規律と旺盛な志気及び体力の錬磨を図るとともに職務遂行に必要な基礎的知識と技能を習得させた。

イ 教育訓練状況

教育訓練期間		実施日数	人員	備考
H23. 4. 7～H23. 9.22	169 日	115 日	52 名	12 消防本部

(2) 専科教育

現任の消防職員に対し、次のとおり、それぞれ特定分野に関する専門的教育訓練を実施した。

イ 警防科

警防隊員に対し、高層化・深層化された建築物等においても十分に消火できる知識及び技術を習得させた。

ロ 火災調査科

火災原因調査担当の職員に対し、出火原因の調査方法等の知識及び技能を習得させるとともに模擬火災により原因調査を経験させる。

ハ 救急科

救急隊員の資格取得を目的とし、範囲が拡大された応急処置が実施できるよう専門的な知識及び技術を習得させた。

専科教育訓練実施状況

教育種別	教育訓練期間		実施日数	人員	備考
警防科	H23.11.7～H23.11.18	12 日	10 日	20 名	9 消防本部
火災調査科	H23.12.5～H23.12.16	12 日	10 日	23 名	10 消防本部
救急科	H24.1.17～H24.3.9	53 日	39 日	58 名	12 消防本部
計			59 日	101 名	

(3) 幹部教育

イ 初級幹部科

幹部教育訓練実施状況

教育種別	教育訓練期間		実施日数	人員	備考
初級幹部科	H23.11.24～H23.11.30	5日	5日	21名	12 消防本部
計			5日	21名	

(4) 特別教育

イ 水難救助課程

岸壁及び潜水橋からの自動車転落事故等から、水難救助が行えるよう潜水に関する知識及び技術を習得させた。

特別教育訓練実施状況

教育種別	教育訓練期間		実施日数	人員	備考
水難救助課程	H23.10.18～H23.11.2	16日	12日	19名	10 消防本部
計			12日	19名	

消防職員に対する教育訓練を実施した日数、人員の合計

消防職員合計	実施日数	人員	備考
	191日	193名	

2 消防団員に対する教育訓練

(1) 基礎教育

主として、新任の消防団員を対象に、訓練礼式及び火災現場における実務訓練を習得させた。

教育訓練期間	実施日数	人員	実施科目	備考	
H23.10.1～H23.10.2	2日	2日	38名	消防法、火災防ぎよ、 訓練礼式、実務訓練	7 消防団
計	2日	2日	38名		

(2) 幹部教育

幹部以上分団長までの幹部に対し部下団員の指導、指揮に必要な知識及び技術を習得させた。

教育訓練期間	実施日数	人員	実施科目	備考	
H23.10.8～H23.10.9	2日	2日	35名	消防法、応急手当、 訓練礼式、実務訓練	7 消防団
計	2日	2日	35名		

(3) 専科教育

・機関科

機械担当職員を対象に、火災現場に安定した送水ができるよう必要な知識及び技術を習得させた。

教育訓練期間	実施日数	人員	実施科目	備考	
H23.10.4～H23.10.5	2日	2日	19名	緊急自動車の法令と実務 消防ポンプ運用、実務訓練	5 消防団
計	2日	2日	19名		

(4) 特別教育

イ 未常備町村新入団員研修

未常備町村(上勝町・勝浦町・佐那河内村)の要請により、新入団員を対象に、災害現場における安全管理に必要な基礎的知識を習得させた。

教育種別	教育訓練期間	実施日数	人員	実施科目	
未常備町村新入団員研修	H23.5.14	1日	1日	73名	天災防御
計		1日	1日	73名	

消防団員に対する教育訓練を実施した日数、人員の合計

消防団員合計	実施日数	人員	備考
	7日	165名	

第85表 平成23年度消防大学校への入校状況

	学 科 ・ コ ー ス 名	派 遣 団 体 名	人 員 (名)
総 合 教 育	幹 部 科	徳 島 市 消 防 局	1
	上 級 幹 部 科	徳島中央広域連合消防本部	1
専 科 教 育	警 防 科	板野東部消防組合消防本部	1
	救 急 科	みよし広域連合消防本部	1
	火 災 調 査 科	徳 島 市 消 防 局	1
		海部消防組合消防本部	1
	新 任 教 官 科	徳 島 県 消 防 学 校	1
緊急消防 援助隊 教育科	航 空 隊 長 コ ー ス	徳 島 県	1

※H23.3.11の震災のため、上級幹部科、救助科、指揮隊長コース、航空隊長コースがそれぞれ1期ずつ中止。